

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	愛媛大学
設置者名	国立大学法人愛媛大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>本学では、毎年度、「シラバス登録の手引き」に基づき、前年度の1月末日を目途に担当教員が授業計画(シラバス)を作成し、3月上旬には「シラバスデータベース」として大学ホームページ上で公表しています。</p> <p>具体的な項目として、授業の題目・キーワード・目的・到達目標、ディプロマ・ポリシーや愛大学生コンピテンシー※1との関係、授業概要、授業スケジュール、授業時間外学修に関する情報、成績評価方法、受講条件、受講のルール、教科書、参考書、オフィスアワー、担当教員の連絡先等を記載しています。</p> <p>※1 愛大学生コンピテンシー：愛媛大学の学生として卒業時に身につけていることが期待される能力(育成したい学生像)。5つの能力と12の具体的な力で構成されている。 https://www.ehime-u.ac.jp/overview/competency/</p>	
授業計画書の公表方法	<p>大学ホームページ https://campus.ehime-u.ac.jp/Portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>本学では、学則第 20 条に「授業科目を履修した学生に対しては、試験の上、単位を与えるものとする。」と規定するとともに、第 21 条第 2 項に「各学部は、学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行うものとする。」と規定しています。</p> <p>また、「学業成績判定に関する規程」において、学業成績は試験(筆記、レポート、口頭等)及び平素の成績(研究報告、小考査、学習状況等)を総合して判定することを明記しています。出席時間数の取扱いとして「各授業科目につき、その開講時数の3分の2以上出席していない者については、その授業科目の学業成績は、判定しない。」こととしており、シラバス作成時には、「出席を学業成績判定の評価基準」としないよう喚起しています。</p> <p>さらに、成績判定に関する学生からの申立ての機会も制度化し、ガイドラインを作成しています。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

学生自身による学習プロセス及び達成状況の自己管理に役立てるとともに、教員による学生の学修状況の把握及びきめ細やかな指導・助言を行うために全学共通GPAを導入しており、入学生全員に配付する冊子「共通教育履修案内」に明記しています。

学生のGPAは、修学支援システムにより、学生本人及び学生生活担当教員が把握することができ、また、学生の履修指導等に使用する「学修ポートフォリオ」にも明示されます。

各学部においては、「成績不振学生の基準」（単位修得状況やGPA、出席状況等）を定めており、定期的に教育学生支援会議で現況や対応状況について情報共有するとともに、必要に応じて全学組織である学生支援センターがその対応に加わっています。

全学共通GPA

全学共通GPA（成績平均値）…学生自身による学習プロセス及び達成状況の自己管理に役立てるとともに、教員による学生の学修状況の把握及びきめ細やかな指導・助言を行うために使用します。

計算方法

履修登録した科目の成績評語を次の表のようにGP（grade point）に置き換えます。
GPと成績評価点

GP	評語	計
4	秀	90～100
3	優	80～89
2	良	70～79
1	可	60～69
0	不可	60点未満
0	評価しない	出席不足など評価基準に達しない

全学共通GPAは、このGPを用いて以下の式で計算します。

$$\text{全学共通GPA} = \frac{4 \times \text{「秀」の単位数} + 3 \times \text{「優」の単位数} + 2 \times \text{「良」の単位数} + 1 \times \text{「可」の単位数} + 0 \times \text{「不可」} \cdot \text{「評価しない」の単位数}}{\text{総履修登録単位数（「不可」・「評価しない」を含む）}}$$

※共通教育科目及び専門教育科目の全ての科目が対象となります。ただし、「認定」、「合格」で評価された科目及び履修登録科目の取消を行った科目はGPAの計算式に入りません。

※この他に各学部で独自の目的で使用する目的別GPAがあります。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

大学ホームページ
https://www.ehime-u.ac.jp/campus_life/class/credit/

<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>大学として、また各学部・研究科として、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）を定め、大学ホームページ等で公表しています。</p> <p>また、本学では、学則第 21 条第 2 項に「各学部は、学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行うものとする。」と規定しています。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>(大学のディプロマ・ポリシー) https://www.ehime-u.ac.jp/faculty/educational_policy/policy_3/ (各学部・各研究科のディプロマ・ポリシー) https://www.ehime-u.ac.jp/faculty/educational_policy/policy_3_dept/</p>